bingo!CMS

拡張機能ユニット

「フローティングボタン」マニュアルシフトテック株式会社

発行: 2019/01/30 更新: 2024/05/01

【概要】

画像リンクボタンをページに固定表示する拡張ユニットです。

【ツールバー上のアイコン】 【コンテナに配置した際のダミー表示】





【特徴】

- ・ページをスクロールすると画像リンクボタンがブラウザの外から現れ、ページに固定表示されます。
- ・画像リンクボタンの表示位置やタイミングは任意で設定できます。





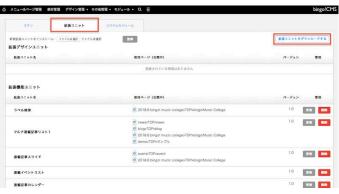
【使用上の注意】

- ※対応バージョン: bingo!CMS1.7.0 以上(本マニュアルではbingo!CMS1.7.3のサンプル画像を使用しています。)
- ※ヘッダーやカバーなど、ユニットが配置できない領域では使用できません。
- ※アンカーメニューは使用できません。

【フローティングボタンのダウンロード方法】



1 bingo!CMS管理画面にログイン→その他管理→拡張機能管理をクリックします。

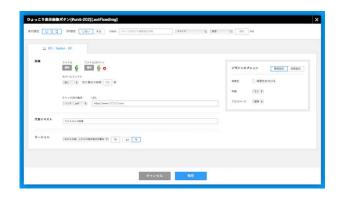


② 拡張ユニット→拡張ユニットをダウンロードするをクリックします。 ユーザーズサイトの拡張ユニット一覧ページが開くので、フローティングボタンのページのダウンロードはこちらをクリックし、拡張ユニットのzipファイルをダウンロードします。

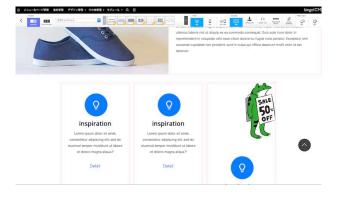


③ 拡張機能管理のページに戻りファイルを選択をクリックして、先程 ダウンロードしたzipファイルを選択し、登録をクリックします。 登録したフローティングボタンは、ページ編集画面→ユニットモード→拡 張デザインユニットから使用できます。

【フローティングボタンの操作方法】







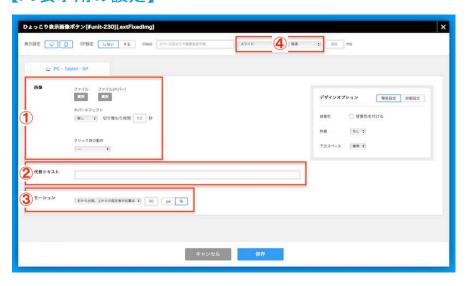
- ① フローティングボタンの編集画面を開き必要な設定を行います。今回は例として以下のように設定し保存しました。
 - 画像ファイルを設定
 - ホバーエフェクト: なし
 - クリック時の動作:リンク:_self代替テキスト:カエルさんの画像
 - モーション:右から出現。上からの固定表示位置は50%
 - アニメーション:スライド(速度:普通)
- ② 保存後、プレビュー画面を開き表示の確認をおこないます。 上記の設定の場合、ページを開くと画像が上から50%の位置で右からスライドして表示され、スクロールしても位置は固定されます。 画像にカーソルを合わせるとホバー画像に切り替わり、クリックでリンク先へジャンプします。

【ご注意】

フローティングボタンは、コンテナに配置した位置までページがスクロールされる と動作を開始します。

コンテナの幅の値には影響されず、必ずウィンドウの辺にフィックスします。 また、プレビューや公開ページでは他のユニットのレイアウトには影響しません。

【PC表示用の設定】



- ① 画像 (PC表示用)
 - ・ファイル … ウィンドウに表示させる画像を設定します。(画像サイズはあらかじめ素材管理で調整します。)
 - ・ファイル(ホバー) … マウスオーバーで切り替わる画像を設定します。画像サイズはあらかじめ素材管理で調整します。)
 - ・ホバーエフェクト … ホバー時のエフェクトを無しかフェードから選択し、切り替わり時間を入力します。
 - ・クリック時の動作 ··· ターゲット属性を選択し、表示されるテキストフィールドにリンク先のURLを記述します。
- ② 代替テキスト (PC表示用)
 - テキストフィールドに画像の代替テキストを入力します。
- ③ モーション (PC表示用)
 - ・ウィンドウの上下左右のどこから画像を表示させるのか選択します。さらに細かい位置の調整はpxもしくは%で値を指定します。
- ④ アニメーション用クラス (PC表示用・スマホ表示用共通)
 - ・画像が表示される際のアニメーションエフェクトと表示速度を設定します。初期設定=アニメーション用クラス:スライド/速度:普通

【スマホ表示用の設定】※編集画面上部「SP設定」の「する」をクリックすると設定できるようになります。



- ① 画像(スマホ表示用)
 - ・ファイル … ウィンドウに表示させる画像を設定します。(画像サイズはあらかじめ素材管理で調整します。)
 - ・クリック時の動作 … ターゲット属性を選択し、表示されるテキストフィールドにリンク先のURLを記述します。
- ② 代替テキスト (スマホ表示用)
 - ・テキストフィールドに画像の代替テキストを入力します。
- ③ モーション (スマホ表示用)
 - ・ウィンドウの上下左右のどこから画像を表示させるのか選択します。さらに細かい位置の調整はpxもしくは%で値を指定します。
- ④ アニメーション用クラス (PC表示用・スマホ表示用共通)
 - ・画像が表示される際のアニメーションエフェクトと表示速度を設定します。初期設定=アニメーション用クラス:スライド/速度:普通

【ユニットの設定】



- ①表示設定
 - ・PC表示・スマホ表示を設定します。PC・スマホのアイコンをクリックしてグレーアウトすると、そのデバイスではユニットが非表示になります。
- ②SP設定
 - ・PC表示とスマホ表示でユニットの設定を変更したい場合は「する」をクリックします。
- (3)class
 - ・classを設定する場合、この欄に入力します。
- ④アニメーション用クラス (bingo!CMS1.7.3以上)
 - 画像が表示される際のエフェクトを設定します。
- ⑤遅延 (bingo!CMS1.7.3以上)
 - アニメーションが開始されるタイミングを調整できます。

【デザインオプション】



【簡易設定】

- ①背景色
 - ・ユニットに背景色をつけます。 ※簡易設定では任意の背景色は選択できません。
- ②枠線
 - ・ユニットの外枠に枠線をつけます。 ※なし/実線/点線から選択します。
- ③下方スペース
 - ・ユニット下部に余白をつけます。 ※なし~広いの4段階から選択します。



【詳細設定】

①背景

背景色…ユニットに任意の背景色をつけます。 背景画像…ユニットに任意の背景画像をつけます。 背景画像サイズ…背景画像の表示方法を設定しま す。

背景リピート…背景画像の繰り返し表示を設定します。

ポジション…背景画像の表示基準位置を設定します。

②ボーダー

スタイル…枠線の種類を選択します。 サイズ…枠線の太さを設定します。 カラー…枠線の色を選択します。 ラウンド…枠線の角に丸みをつけます。

③余白

マージン…ユニット外側に余白を設定します。 (有効な値:px、%)

パディング…ユニット内側に余白を設定します。

(有効な値:px、%)